

平成 30年 8月作成

認知症地域支援・ケア向上事業に関する市町村の取組

岩手県 矢巾町

- **総人口: 27,256人** (H30.4.1現在 … 矢巾町調べ)
- **高齢者人口: 6,719人** (H30.3月末 … 厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」より)
- **高齢化率: 24.7%**
- **後期高齢者人口: 3,072人** (H30.4.1現在 … 矢巾町調べ)
- **要介護・要支援認定者数: 1,128人** **要介護認定率: 16.8%**
(H30.3月末 … 厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」より)
- **日常生活圏域数: 1 圏域**
- **地域包括支援センター数: 委託 1ヶ所**
- **第7期介護保険料: 6,500円** (厚生労働省ホームページより)

平成25年以降人口が増加しているが、高齢化率は年々高くなっている。

【認知症地域支援・ケア向上事業】

1. 認知症地域支援推進員の配置

（1）設置の状況

- ・人員：専任 1名（社会福祉法人敬愛会に委託）
- ・職種：社会福祉士（矢巾町地域包括支援センターに所属）
- ・配置場所：役場健康長寿課
- ・嘱託医：医療法人社団帰厚堂南昌病院副院長に委嘱

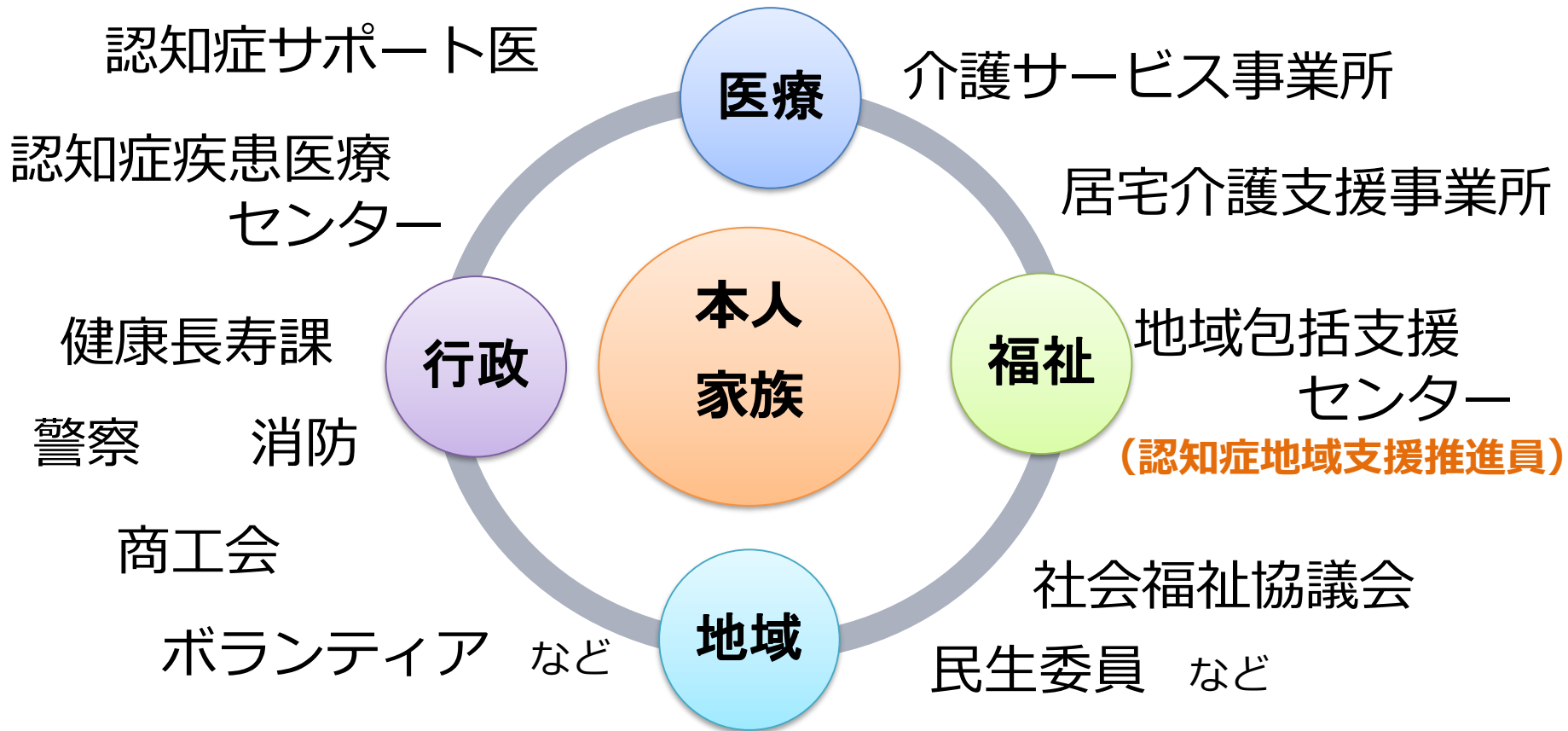
（2）取組の状況（主なもの）

○ 認知症の人を支援する関係者の連携を図る取組


- ・やさしさはばたく認知症支援ネットワーク連絡会（年1回）
- ・ワーキング部会【4つの部会】（年2回）
- ・認知症介護新人研修（年1回）
- ・多職種参加の研修会・事例検討会（年2回）
- ・認知症疾患医療センターとの定期連絡会議（サンドイッチの会）（年1～2回）
- ・事業所の認知症困難事例への支援協力、地域密着型サービス事業所連絡会の事務局運営



やさしさはばたく 認知症支援ネットワーク連絡会



医療連携・認知症ケア検討部会

- ・ 医療と福祉、介護の連携を考える
 - ・ 人材育成とケアの向上を目指す
- 

認知症介護 新人研修

経験年数3年以内の職員を対象に認知症ケアの基本的理解、技術などを学ぶ研修です。

講師を町内の有資格者、専門職、医師などが担当しています。



多職種合同研修会 認知症ライフサポート研修

認知症の早期から終末期に至るまでの長い道のりを、切れ目なく支えていく多職種協働のチームづくりを目指すものです。



サンドイッチの会

認知症疾患医療センターとの定期的な連絡会議。
医療職を含めた多職種協働で勉強会を行います。



【認知症地域支援・ケア向上事業】

○ 認知症の人とその家族を支援する相談支援や支援体制構築の取組

- ・認知症相談の実施
- ・認知症カフェの開催

現在は1ヶ所、平成30年度は3ヶ所での開催が目標

- ・認知症の人と介護者の集い開催
- ・家族介護者対象の介護教室の実施

「家族介護者教室」、「男の介護講座」等

- ・認知機能低下予防事業の協力
- ・サロン活動の広報支援
- ・地域活動やボランティア活動等、認知症高齢者が社会参加を図る取組


○ 認知症サポーター養成研修

- ・認知症サポーター養成講座は、平成29年度15回実施（サポーター数は4,140人）
- ・おれんじボランティアの育成

認知症サポーターとなった方がさらに講習を受けて「おれんじボランティア」を結成（現在29名）

- ・総合事業「訪問型サービスB」で生活支援（家庭での掃除、買い物代行等）
- ・認知症カフェの運営、施設支援（読み聞かせボランティア、行事のお手伝い）

認知症支援開発部会

- ・ 本人とご家族の支援を考える
 - ・ それぞれの居場所をつくる
- 

認知症カフェ



カフェ、いかがですか？



矢巾町

おれんじカフェ

おれんじカフェは認知症の人もそうでない人も、誰もが利用できる「認知症カフェ」です。特別なプログラムはありません。ゆったりとお茶を飲んだり、色々な人と話をしたり、心潤す時間をお過ごしください。おいしいコーヒーとお菓子を準備してお待ちしています。

- ◆ 毎月第2土曜日 10時～12時
- ◆ やはばーく (矢幅駅前 駐車場有)

※ 専門職・家族介護者が随時、相談をお受けしています。
※ 飲食物の提供は「あさあけの園」さんをお願いしています。

矢巾町地域包括支援センター 019-697-5570




• ごきげんサロン



男の居場所

わが町つながる部会

- ・ 正しい認知症理解の普及・啓発
 - ・ 認知症サポーターの養成・活用
- 

矢巾町キャラバン・メイト連絡会結成！

(H25.7.25 さわやかハウス)



◆毎月、定例会を開催
(スキル向上のための
勉強会・情報交換)

◆町の健康福祉祭など
各種行事への参加

◆今後、新しい社会資源
を作り出すパートナーに

平成25年 結成当時

メイト数	16名
サポーター数	662名
総人口に占める割合	2.5%

平成30年4月

メイト数	44名
サポーター数	4,184名
総人口に占める割合	15.4%



ジューミンジャーは

◆地域密着型サービス事業所連絡会◆

の取り組みです。

町内10事業所

介護老人福祉施設

グループホーム

小規模多機能居宅介護

認知症対応型デイ

小規模デイ



グループホーム
ユニットリーダー

小規模多機能
管理者



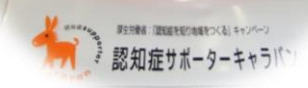


矢巾町の
介護ヒーロー

ジューモンジジャー

小学校での
認知症サポーター養成講座

オレンジリングを
つけましょう！





徳田小学校 3年



徳田小学校 3年



おれんじボランティア結成！

活躍する
認知症サポーター



認知症支援のお手伝い

- ◆ 認知症カフェ
- ◆ 介護者教室
- ◆ 認知症予防教室

施設支援

- ◆ 行事の手伝い
- ◆ 話し相手
- ◆ 読み聞かせ

おれんじボランティア

生活支援サービス

- ◆ 家事支援
- ◆ 買い物
- ◆ 話し相手



ねこの手

外出支援サービス

- ◆ 通院
- ◆ 買い物

生活支援サービス

お掃除の
お手伝い

ペットのお世話

受診の付添い



買い物

草取り

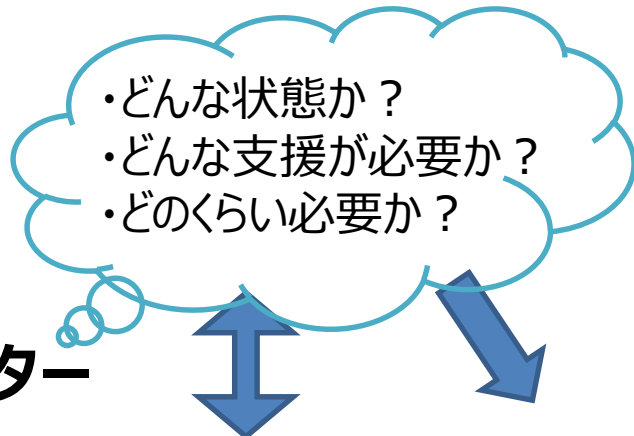
ゴミだしの
お手伝い

- 総合事業 「訪問型サービスB」に！

利用したい場合



地域包括 支援センター



関係機関

介護保険申請
介護保険サービス

おれボラを利用

地域包括 支援センター

介護予防ケアマネジメント



1回につき
謝礼 250円
交通費 250円

2人1組で訪問

いつ・どこに・だれが行くか
希望をきいて調整。

訪問時のフォローアップ

定例会

毎月 第2土曜日
9時30分～10時
やはぱーく



【認知症の人の見守り体制】

1. 現在実施している事業の内容

- ・ 見守りSOSネットワークの普及・啓発

「盛岡広域シルバーケアSOSネットワークシステム」 登録:35名、ステッカー交付:30名

- ・ わんわんパトロール隊の活動


2. 事業として実施するまでの経緯

「盛岡広域シルバーケアSOSネットワークシステム」を見直し、平成27年4月1日に盛岡東、盛岡西、岩手、紫波の各警察署管内及び盛岡広域8市町において、徘徊している人の保護等を目的に開始。

3. 事業を実施したことによる効果

- ・ 広域で取り組むことにより広範囲に情報を伝達し、早期に発見・保護することができる。また、事前に登録した人にはステッカーを交付し、その登録番号から身元がわかる。
- ・ 事前に登録する事を拒否する人もいるが、広域に取り組むことで早期発見・早期保護につながる。

安心安全おたすけ部会

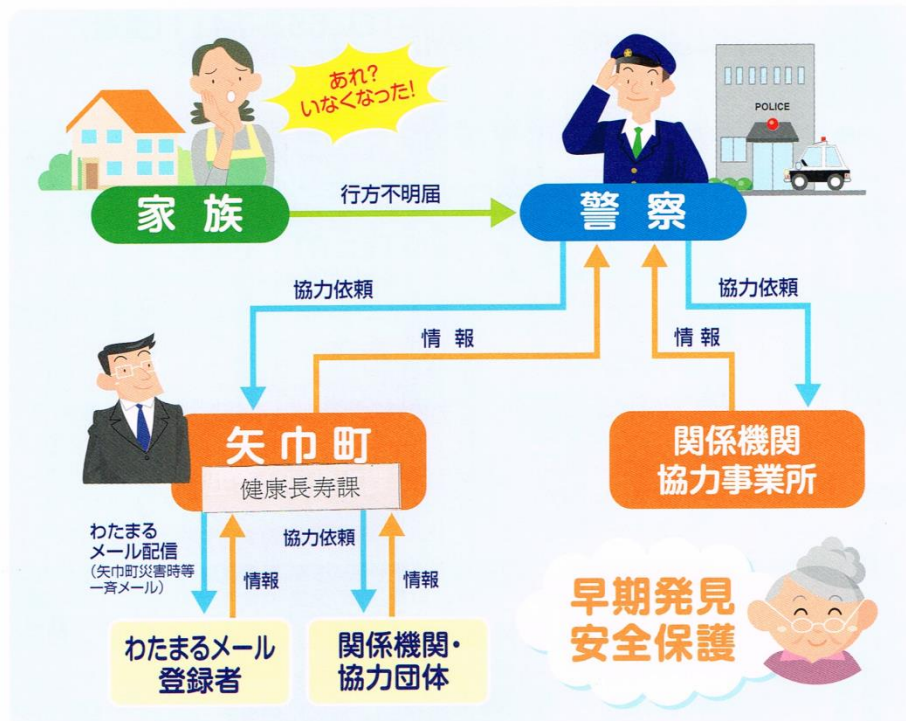
- ・ 高齢者の安心安全を守る
 - ・ 徘徊による行方不明を防ぐ
- 

見守りSOSネットワーク

盛岡広域シルバーケアSOSネットワーク・システム

見守りSOSネットワークとは…

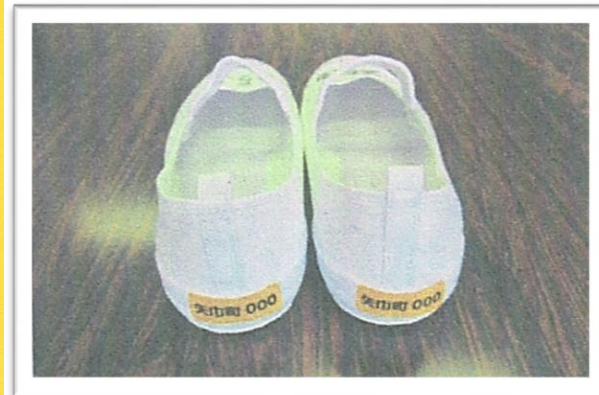
認知症の高齢者などが、ひとり歩きで道に迷ったり、行方不明になって捜索が必要となった場合に、警察と関係機関、協力者などが情報を共有し、連携をはかることで、早期発見と安全保護を目指すシステムです。



- 「いつのまにか外に出ていってしまう」「ひとり歩きで道に迷う」などの心配がある場合には事前の登録をおすすめします。
- わたまるメール（矢巾町災害時等一斉メール配信サービス）にご登録いただいて、見守り活動へのご協力をお願いします。

詳しくはこちらから

登録のご相談やお問い合わせは、矢巾町地域包括支援センターへ。



SOSネットワーク模擬訓練

- ・ 認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、認知症の理解を促進すること
- ・ いざという時に迅速に対応できるように、各自の役割と手順を理解すること



・矢巾わんわんパトロール隊



H25年4月結成

隊員40名 わん隊員38匹



H29年 RUN伴2017

• わんわんパトロール隊とは

目的：

毎日の散歩の時間を活かして、
地域の高齢者を見守ります。



取組の例①

いつものお散歩



困っている高齢者を見かけたら

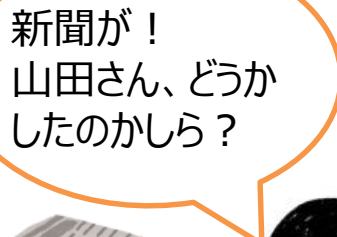


声をかける



対応する

※対応が難しい場合



新聞が！
山田さん、どうかしたのかしら？



普段と変わったことに気付いたら

地域包括
支援センター

関係機関

取組の例②

・ わんパト活動の成果

- ◆ 支援が必要な人を早期に相談機関につなぐことが可能に。
- ◆ 見守りの気持ちが自然と地域に波及。



セラピー犬
モモ隊員

隊員
木村 豊さん



お手柄！
わんわんパトロール中に
徘徊中の高齢者を保護し、
自宅に送りました。



毎日新聞
(地域版)
2014.5.30付

● 新たな展開へ

第1回 YAHABA わんパトフェスタ 2016
入場無料
 日時:平成28年 9月25日(日)
 AM10:00~14:30(雨天決行)

●トレーニング教室 (30分) 10:30~、13:00~
 講師:横山水江 (あそぼう♪タロちゃん)
 ほえる、かむ、言うことを聞かない犬のしつけに
 苦労する家庭は多い。室内犬の興奮も増え、表裏の
 一員として存在感が高まる今こそ、数少ない公認
 訓練士として、飼い主の悩みに応えたい。

●災害救助犬デモンストレーション (30分) 11:30~、13:30~
 災害救助犬ネットワークで認定されている現役の災害救助犬たちが
 日頃の訓練をお見せします。
 子犬集めで唯一の小型認定犬(ウメちゃん)も来るよ。

●トリミング教室 (随時受付) ※観覧者のため人数に限りがございます

わんこの健康相談
 Dog Health consultation
 ●健康相談 (随時受付) ※観覧者のため人数に限りがございます

カフェコーナーOPEN!!
 あさあけの園さんによる「コーヒー、クッキー、ケーキ」等の販売を
 行います。

お土産屋さんが出店!!
 “ほにほに”が喜ぶからやってきます!
 三輪の海の家さんだんに作った、わんこ用のおやつを開発します。
 ・太鼓判 ・ほにほにくん ・おさかなクッキー ・うままじゅレトルト

わんわんバザー用品募集!!
 10月30日の矢巾町健康福祉祭で使用するバザー用品を
 募集しております。
 ご不用になったペット用品(洋服、リード、おもちゃ等)がございましたら
 フェスタ当日にご持参をお願いいたします。
 貴犬家の輪を広げましょう。

わんパトサポーター募集!!
 わんパトフェスタ当日のボランティアスタッフを募集しております。
 わんこが好きな方大募集!!下記までご連絡ください。
 TEL:019-697-5570 (平日9時~17時)
 E-mail:totasuke777@aqua.ocn.ne.jp
 矢巾わんわんパトロール事務局

～矢巾わんわんパトロール隊は、地域で暮らす高齢者を見守るボランティアです～



矢巾町の特産物で
 ワンコのおやつを開発!

ドッグランの設置



◆町の活性化にも一役!